

県内経済の動き

概況

〔6月～8月の動き〕

一部指標で前年同月比マイナスのうごき

鉱工業生産指数（6月）は2カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（7月 細島港）は2カ月ぶりに前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（7月 全店ベース）は3カ月ぶりに前年同月比減少し、「軽」を含む乗用車の販売台数（8月）は5カ月連続で増加した。新設住宅着工戸数（7月）は2カ月連続で前年同月比減少し、公共工事（8月 保証対象請負総額）は3カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（7月:1.46倍）は前月比▲0.04ポイントとなった。8月の企業倒産は前月比横ばいの4件、負債総額は前月比64百万円増加し1億73百万円となった。

一部指標で前年比マイナスへの転落及び前年割れが続くも、長期化はみられず、総じて緩やかな回復が続いている。